

**5年生****「みんなでできた収穫祭」**

学年で計画を立てて、2学期の終わりに収穫祭を行うことができました。6月から育て始めた稻も立派なお米に成長しました。収穫量は少なかったですが、みんなでおいしいお米も味わうことができ、お米を育てる大変さも知ることができました。

収穫祭では、密を避けながら米神様が出てきたり、「パプリカ」の曲にのせてお米の替え歌を歌ったり、ゲームで盛り上がったりすることができました。ゲームの内容ではソーシャルディスタンスを守れるルールを工夫しました。やれるものは限られていても、その中でできること、やりたいことを考え出す子どもたちはとても素晴らしいです。4月からは最高学年になります。落二を背負っていく子供たちが様々な場面で活躍できるよう、さらに自分たちで考え、行動できるよう励まし、指導していきます。

**脱穀も自分たち  
でしました**



**収穫祭の様子**

**6年生****「やりたいことと、やるべきことを整理して」**

卒業まで、残り2か月となりました。6年生は3学期の初めに、「やりたいこと」や「やるべきこと」を整理し、卒業まで悔いなく、1日1日を大切に過ごしていくこうと話しました。

1月は、音楽発表会に向けて、合奏『彼こそが海賊』の練習に本格的に取り組みました。小学校最後の音楽発表会に向けて、気合いも充分です。始めは、スローテンポだった演奏が、今ではそれぞれの楽器の音色が重なり合い、心地よく響いてきます。ここからさらに、プラスアップされた本番の演奏が楽しみです。また、「やるべきこと」として子どもたちから多く挙がったのは、「引継ぎ」という言葉でした。委員会やクラブ、たてわり班活動などについて、自分たちがやってきたことをしっかり伝えようと、5年生と共に計画を立て、活動を進めています。

卒業式の自分の姿をイメージし、学習、行事、日々の生活に丁寧に取り組んでまいります。

**代表委員会の様子**



**音楽発表会に向けて**

**若葉学級****「連合作品展をおえて」**

毎年1月に、区内の特別支援学級と新宿養護学校が一堂に会する連合作品展が行われています。今年度は、紙版画・モザイク・刺繡作品・ハーブ石鹼または紙粘土の牛（干支）の置物の4点を若葉学級として出品しました。

一年間かけて、丁寧に作品作りをしました。子どもたちに作品の見どころ、頑張ったところを聞いてみました。

モザイクを小さくパキパキ折って、すきまにもボンドでしっかりと貼り付けるのを頑張りました。



石鹼にはハチミツを入れてこねて、ハーブを飾って完成！紙粘土は、絵具を混ぜて作るのが楽しかったしで



カレンダーにするので、季節にあった版画を考えました。力を入れてばれんでこするのが、疲れたけど楽しかったです。



刺繡を毎年頑張っていたら、今年はクロスステッチができるようになって、そうしたら、とても楽しくなりました。